

研究機関名：日本歯科大学新潟病院

承認番号 ECNG-R-524

研究課題名 歯科入院患者の低用量経口避妊薬、低用量エストロゲン・プロゲステン配合薬（OC・LEP）の持参状況調査、歯科治療の対応および治療における影響調査

研究実施期間 西暦 2023 年 12 月 26 日 ～ 2025 年 6 月 30 日

研究の対象 西暦 2018 年 5 月 1 日～2023 年 7 月 31 日 日本歯科大学新潟病院に入院され歯科処置を受け、低用量経口避妊薬、低用量エストロゲン・プロゲステン配合薬（OC・LEP）及び類似薬を服用および服用されていた患者様

利用する情報 日本歯科大学新潟病院口腔外科に入院し歯科治療を受けた患者様の診療情報として電子カルテ情報の診療録、看護記録、服薬指導記録。  
研究用情報は、個人情報を含めて削除したデータで実施。

#### 研究の意義・目的

低用量経口避妊薬、低用量エストロゲン・プロゲステン配合薬（OC・LEP）及び類似薬の服用に伴い副作用の血栓症・塞栓症を発症するリスクが高まることが報告されています。しかし、これらの薬剤の処方および服薬状況を把握するのは難しい場合があります。そこで、日本歯科大学新潟病院口腔外科に入院し歯科治療を受けた患者様において、これらの薬剤を服用および服薬をされていた患者様の服薬情報をどのように得ることが可能であったのか、また歯科治療によるこれら薬剤の服薬リスクについて調査をいたします。研究を行う事で、低用量経口避妊薬、低用量エストロゲン・プロゲステン配合薬（OC・LEP）及び類似薬の歯科治療によるリスクを確認できます。これら薬剤の服薬患者様に対して、より安全に歯科治療が行える情報となります。

#### 研究の方法

本研究では、日本歯科大学新潟病院口腔外科に入院し歯科治療を受けた患者様の診療情報として電子カルテ情報の診療録、看護記録、服薬指導記録の情報を用います。服薬の情報を

確認し得た情報源が何であるか確認し、低用量経口避妊薬、低用量エストロゲン・プロゲステロン配合薬（OC・LEP）及び類似薬が治療において継続されたのか確認し、歯科治療を行った後の副作用発現を調査いたします。

#### その他

本研究に関する研究資金の提供はありません。

#### お問合せ先

研究に関するご質問が有りましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしません。

この研究について分からないことや聞きたいこと、何か心配なことが有りましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

日本歯科大学新潟病院新潟病院

薬剤科

担当者：竹野 敏彦

電話：025-267-1500